



文学から見る明治時代女性の生き方

講師：上智大学文学部国文学科教授 小林 幸夫

①夏目漱石『こころ』－“お嬢さん”お静の力

日時：2015年5月30日(土) 13:00～14:30

②森鷗外『半日』－妻と姑の確執

日時：2015年5月30日(土) 15:00～16:30

良妻賢母という考え方が一般化していた明治時代に、妻はどのように生きていたのでしょうか。文学作品は、それを知る重要な資料を提供しています。明治の二大文豪夏目漱石と森鷗外の小説を取り挙げて、妻と夫、妻と家族の問題を考えてみます。「こころ」の奥さんも「半日」の奥さんともに“お嬢さん”育ちでのびのびと育ちましたが、その結婚生活はなかなか苦しいものでした。そしてこの苦しさは、実は現代の妻の問題でもあるのです。

会場：上智大学大阪サテライトキャンパス（カトリック大阪梅田教会（サクラファミリア）2階）

受講料：各回2700円（一括5400円）

定員：各回80名 ※申込方法は裏面をご確認ください

●アクセス

- 上智大学大阪サテライトキャンパス
 - 地下鉄御堂筋線「中津駅」4番出口より徒歩2分
 - 阪急「梅田駅」茶屋町口より徒歩4分
 - JR「大阪駅」御堂筋北口より徒歩10分
- ※駐車場はございません。公共交通機関でお越しください。

●お問い合わせ先

上智大学大阪サテライトキャンパス事務センター
〒531-0072 大阪市北区豊崎3丁目12番8号
サクラファミリア（カトリック大阪梅田教会）2階
電話：06-6450-8741

開室時間：平日10:00～18:00 土曜日11:00～18:00

大阪サテライトWEBサイト
<http://www.sophia-osaka.jp/>

